

## 障子のメンテナンス

障子は ちょっとしたはずみで破れてしまうものです。また、日の当たる場所での障子紙の色あせ、棧の破損…。そんな障子の補修方法や お手入れの方法を覚えましょう。

### 穴の直し方

- 障子に穴があいてしまったときは、切り貼りをして直します。
- 小さな穴の時は、張替えをした時の残りの障子紙などを2枚重ねにして、葉や桜、蝶など、好みの模様にとって障子の裏表から張り合わせます。  
このとき、裏表の形がずれないように張ると 見栄えよく補修できます。
- 1箇所だけだと目立ってしまう場合は、やぶれていない場所にもいくつか張るとよいでしょう。色和紙や模様入りの和紙、ノリつきの補修用シールを使えばワンポイントにもなります。
- 張りあわせではふせげない大きな穴の場合は、ひとます単位で張り替えます。  
穴のあるマスを棧のふちに沿って定規を当ててカッターで切り、**マスの寸法に周囲の棧の太さを足したサイズにカットした新しい障子紙**を、薄く溶いたノリで張りつけます。



### 棧の汚れの落とし方

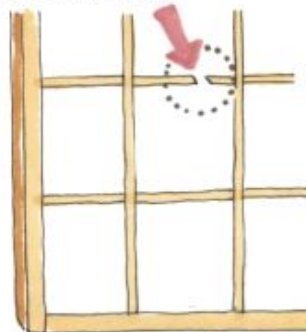
- 障子の棧には、ホコリがたまりやすいので、普段の掃除の時に、こまめにハタキなどでほこりをよく払いましょう。
- ひどく汚れてしまったら、張替えの時に 古い障子紙をはがしたあとで、水洗いします。それでも落ちない場合は、白木漂白クリーナーや 住宅用クリーナーを使って落とします。洗ったあとは、しっかりと乾燥させること。



### 障子の骨の直し方

- 棧が折れてしまった時は、折れ口に木工用接着剤を塗り、セロハンテープを巻いて固定します。テープは接着剤が完全に固まったらはずします。
- 棧が折れてなくなってしまった場合には、補修用の棧か、同じような角材を用意する必要があります。

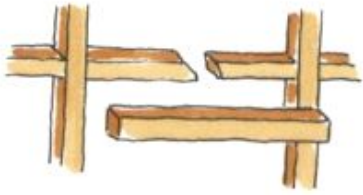
こんな場合の直し方です。



下図のように、折れた部分に新しい棧を当て、切る部分に印をつけ、折れた棧と新しい棧をそれぞれ糸ノコギリなどで切ります。

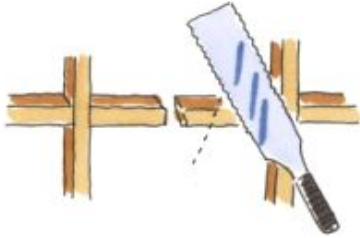
接着面に木工用接着剤を塗ってはめ込み、セロハンテープを巻いて固定させます。

1



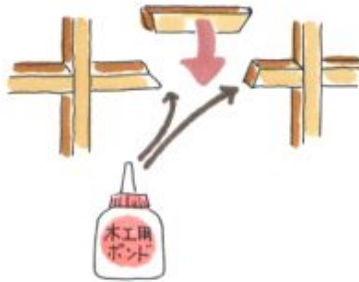
棧と同じ幅の角材を用意する。

2



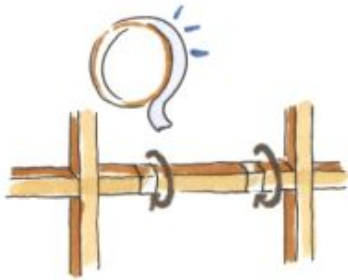
斜めにカットする。

3



木工用接着剤を切り口に塗る。

4



セロハンテープで固定する。